

岡本眸の夏の句

みどり濃しことのはじめの一呼吸  
雨を見て眉重くゐる紫蘭かな  
水出して蛇口を洗ふ梅雨の明  
青蘆の根のゆるみなき日雷  
花棟仰ぐ数歩をただよはす

松岡隆子 抽